熊谷市
記者クラブ取材情報

令和7年6月27日発表
担当課：企業活動支援課

タイトル
ロボット技術を生かしたスマートシティへの取り組みのご紹介
～包括連携協定締結のご報告とガバメントクラウドファンディングのお知らせ～

1. 日時　令和7年6月20日（協定締結）、7月1日10時から（ｸﾗｳﾄﾞﾌｧﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ開始）

2. 場所

3. 事業概要

（目的）
　市内産業の振興とスマートシティの実現向けてＤＸ推進やスタートアップ支援など様々な取組を行っています。
（内容）
　スマートシティの実現のためには、個別機械の開発技術のみでなく、人とロボットとの共存のための支援も必要との考えから、6月20日に２社とロボットの社会実装に向けた包括連携協定を締結しました。
　一つは㈱ＳＨＩＴＡＲＡと市民及び市内事業者へのロボットに関する情報提供について、一つは㈱アトラックラボと市内事業者のロボット開発への支援について協力関係を築こうとするものです。
（経緯）
　令和5年度には熊谷市初のガバメントクラウドファンディングを実施し、その寄附金を生かして市内事業者のＤＸを応援するプロジェクトを支援しました。
（経過）
　これらの取組を踏まえ、㈱ＳＨＩＴＡＲＡによる「ロボットと未来をつくる ＴＥＡＭ ＲＯＢＯくまがやＤＸラボ」プロジェクトを対象として、第２弾ガバメントクラウドファンディングを実施します。

4. 特徴やPRポイント

　このプロジェクトは、人とロボットとの共存に向けて、市民にロボット技術の魅力を体験してもらい、その普及啓発活動を行うとともに、市内事業者のロボット導入支援などを行うためのショールームを開設、運営するものです。
　ガバメントクラウドファンディングによる寄附は、ショールーム開設にあたり必要となる、搬送ロボットやプログラミング学習ロボットの導入費用に充てる計画です。
　期間は7月1日から9月29日まで、目標金額は500万円です。
　7月1日午前10時公開のふるさとチョイスホームページ（右コード→）からご寄附いただけます。

5. その他

　㈱ＳＨＩＴＡＲＡとの協定に基づく取組として、うちわ祭でのデモンストレーションや市の行事でのプログラミング学習体験会等を計画しています。
（詳細等定まりましたら、別途投込みでお知らせします。）

※ 資料の有無（ ―有― ・ 無 ）　※市HPの掲載（ 有 ・ ―無― ）

担当者　企業活動支援課　湯本、曽根
連絡先　048-524-1111（内線225・505）